



The International Material Flow Competition



第2回

国際マテリアルフローコンペティション

マテリアルフローはインバウンド、インサイド、アウトバウンドにより構成され、さらにそれをつなげるとサプライチェーンのモノの流れを構成する。これに商流（情報の流れ）と金流（キャッシュフロー）が加わってサプライチェーンになり、ビジネス全体最適の土台が形成される。マテリアルフローは3つの流れの中心であり、サプライチェーンの根幹である。物流の高度化、情報化、最適化はサプライチェーン全体最適化に必要な不可欠の要素であり、若者たちのクリエイティブな発想を用いて物流の啓発活動を促進し、長期的な視点で戦略的にサプライチェーン全体最適化の流れを作っていく。

学生によるマテリアル
フロー問題解決の国際
コンペティション

2025

東京 2025 年
11 月 21 日 (金)

告知

International Material Flow Competition

01

ネットワーク

人事

B2B パートナー

アカデミア

03

イノベーション

再考

次なる革新

ビジョン

会期

2025 年
11 月 21 日 (金)

会場：アットビジネスセンター

池袋駅前 別館



02

国際的

繋ぐ

多文化

国境を越えて

04

支援協力

物流を変える

携わる

主催：

(一社) 日本マテリアルフロ
ー研究センター (JMFI)





一般社団法人
日本マテリアルフロー
研究センター (JMFI)
会長
大橋 進



International
Material Flow
Competition

昨年8月、JMFI（一般社団法人日本マテリアルフロー研究センター）は、大学生・大学院生を中心に据えたこれまでにないイベントとしてIMFC（国際マテリアルフローコンペティション）を開催し、大きな反響を呼びました。日本はもとより、イタリア、中国、ドイツ、オランダ、タイから学生が集まり、次世代のロジスティクスに関するアイデアを競うという斬新な取り組みが評価されたものです。

披露されたアイデアは、ロジスティクスやサプライチェーン分野の専門家から見れば、未熟な部分はあるものの新たな視野からの発想は、長年この分野にいる者の目にも新鮮に映りました。

こうした取り組みは、学生たち自身の啓発になるだけでなく、現代社会におけるマテリアルフローの重要性を一般に知らしめ、産業界において優

れたロジスティクス人材を獲得するためにも大いに役立つものと自負いたしております。

去年は、国土交通省のご後援のほか、多数の会員企業様からの協賛をいただき、第1回目としては大変盛況のうちに開催できました。

第2回目となる今年度も去年の経験を踏まえ、さらにこのコンペティションの企画に磨きをかけ、産・官・学の共生を盛り立ててゆく所存です。

学生の皆様にあっては奮ってコンペティションに参加をお願いいたしますとともに、この趣旨にご賛同いただいた多くの企業様の更なるご協賛をいただけますよう、心からお願い申し上げます。

2025年1月20日

一般社団法人日本マテリアルフロー研究センター

代表理事 会長 大橋 進

開催概要

名称	国際マテリアル・フロー・コンペティション International Material Flow Competition
テーマ	マテリアルフローにおけるAIとIoT・電子商取引の効率化 ・温暖化と環境問題・物流先端技術・物流DX
会期	2025年11月21日(金)
時間	[発表] 14:00~16:00・・・[表彰式] 16:30~18:00
会場	アットビジネスセンター池袋駅前 別館（後方ページにアクセスあり）
主催 事務局	主催：一般社団法人日本マテリアルフロー研究センター（JMFI） 企画・運営：International Material Flow Competition

私たちの使命



解決策の発見

日本および世界中のマテリアルフロー分野の企業は、根本的な課題に直面しています。AI（人工知能）の成長、IoT（モノのインターネット）の統合の課題、熟練労働者の深刻な不足などがその例です。国際マテリアルフローコンペティション（IMFC）を通じて、私たちは将来世界中で商品を輸送する方法を見直すことを目指しています。世界中から優れた若手人材を集め、国際的な競争の中で明日の問題を今日解決し、マテリアルフローを再構築できるよう努めます。



ネットワークの改善

活発で世界的なネットワークは大きな利点を提供します。したがって、構築および拡大を始めるのに早すぎることはありません。IMFCは、長期にわたり有益なグローバルネットワークを構築するための理想的なプラットフォームを提供します。東京での最終プレゼンテーションでは、すべての参加者がお互いにつながることが奨励され、学生のキャリア機会が増え、企業は将来のビジネスの課題に対処するための意欲的で革新的な若手人材と出会うことができます。



機会の創出

コンペティションに参加することで、学生は知識を実際の世界の問題の解決に応用するだけでなく、報酬のあるアイデアが直接企業によって実施され、本当に変化をもたらす可能性があるため、マテリアルフローの未来を積極的に形作る機会があります。コンペティションに参加する企業は、新しい世代からの新しい革新的なアイデアを取り入れ、現在および将来の市場ポジションを確保および拡大するために利益を得ることができます。

我々はIMFCだ



Ruben
Paulet

サブリーダー



Jay
Matsuda

サブリーダー



Daniel
Horst

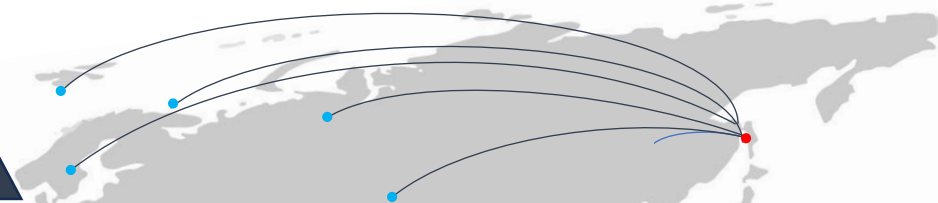
リーダー



Aoto
Horiuchi

サブリーダー

昨年参加チーム



チーム	チーム 1	チーム 2	チーム 3	チーム 4	チーム 5	チーム 6	チーム 7	チーム 8	チーム 9	チーム 10	チーム 11	チーム 12
国籍	JPN	ITA	ITA	CHN	GBR	DEU	NLD	THA	KOR	SGP	USA	JPN

トピックス

トラック運転手の不足

温暖化と環境問題

マテリアルフローに
おける AI と IoT

物流先端技術

電子商取引の効率化

物流 DX など自由選択テーマ

上位 3 チームには賞状
と副賞を授与します

参加登録チームには
運営費用として 3 万円
を補助します



コンテストまでの マイルストーン



後援・共催・スポンサーを募集します

趣旨にご賛同頂けるスポンサーを募集致します。スポンサーには表彰賞品への冠名、ポスター、パンフレット、プログラム、SNS 等へのクレジットタイトルを入れさせていただきます。

1口：100,000円から募集

主催（問い合わせ先）

【JMF I】一般社団法人日本マテリアル
フロー研究センター
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-47-6
パレス南池袋 2 階

[TEL] 0339882671 [FAX] 0368255565
[MAIL] info@ryuken-jmfi.or.jp
[URL] <https://www.ryuken-jmfi.or.jp/>

IMFC 企画・運営事務局

International Material Flow Competition
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-47-6
パレス南池袋 2 階

[MAIL] 2025.imfc@gmail.com
[URL] www.imfc-tokyo.org

IMFC 2025

是非ご参加ください!

アットビジネスセンター 池袋駅前 別館へのアクセス



住所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-6-4
伊藤ビル 4・6・7・8・9階(受付8階)
(1～3階「ZARA」の店舗が目印)

アクセス

池袋駅(東口)より徒歩30秒

- 地下29番出口は池袋ショッピングパークの営業時間内のみ利用が可能です。ご注意ください。
(利用可能時間: [月～土] 9:00～20:30 [日祝] 9:00～20:00)
- 池袋駅(東口)を出て「LABI1日本総本店」の左隣。
- 建物のエントランスは、明治通沿い(「ZARA」の入口を横切った右手)にあります。

IMFC スポンサー募集 申込書

下記申込書にご記入の上、FAX または E-mail にてご送信、もしくはご郵送ください。

IMFC(International Material Flow Competition) 事務局 行

FAX: 03-6825-5565 E-mail: info@ryuken-jmfi.or.jp

.....
(一社)日本マテリアルフロー研究センター(JMFI) IMFC 事務局

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-47-6 パレス南池袋 2 階 TEL:03-3988-2671

《申込締切》2025 年 9 月 30 日 (火)

【スポンサー特典】

- ①スポンサー企業はポスター、パンフレット、プログラム、SNS等へのクレジットタイトル記載
- ②5口以上…商品タイトルに冠スポンサー名附与

スポンサー単位	1口 100,000円(税別) (何口でも可)
お申込み単位	_____口 _____円
会 社 名	
会 員 区 別	<input type="checkbox"/> JMFI 会員 <input type="checkbox"/> 非会員
会 社 ロ ゴ	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
部 署・役 職	
担 当 者 名	
会 社 住 所	〒
電 話 番 号	
E-mail	

